

< 社 外 極 秘 >

## 調 査 報 告 書

### 調査報告書取扱規定

- 1. 調査報告書は、弊社が独自に収集した秘密または財産的価値のある情報を含んでおり、当該情報に対する一切の権利は弊社に帰属します。従って、貴社（殿）の内部資料としてのみご利用いただき、外部への資料持ち出しその他の手段により、調査報告書の内容を第三者に漏らすことは禁止します。
- 2. 調査報告書の著作権は弊社に帰属します。調査報告書の複製、貸与、翻訳その他弊社の著作権を侵害する行為は一切禁止します。
- 3. 万一、貴社（殿）が第1項または第2項の定めに違反して調査報告書の内容を第三者に漏らしたため、弊社に対し何らかの紛議が生じ、もしくは貴社（殿）が弊社の著作権を侵害し、これによって弊社が損害を被ったときは、その損害は貴社（殿）に賠償していただきます。（損害賠償に関して貴社（殿）と弊社の間には訴訟の必要が生じたときは東京地方裁判所を管轄裁判所とします。）
- 4. 弊社は、調査報告書の内容について損害賠償の責を負いません。

## サマリー

株式会社ティー・イー・エム

TDB

フリガナ | カブシキガイシャティーイーエム

商 号 | 株式会社ティー・イー・エム

英文商号 | T.E.M. Incorporated

フリガナ | ハタケヤマ ヒロシ

代 表 者 | 畠山 洋

所 在 地 | 〒162-0826 東京都新宿区市谷船河原町 9 - 1 NBCアネックス市谷ビル2階

〔登記面〕 東京都新宿区市谷船河原町 9 - 1

電話番号 | 03-6265-3310 (代表) URL: https://www.tem-inc.co.jp/

## ■ 会社基本情報

■ 法人番号: 6010001070564

■ 上場区分: 未上場 (証券コード: )

■ 創 業: 年 月 ■ 設 立: 昭和61年10月 6日 ■ 再 開: 年 月

■ 資本金: 50,000千円

■ 事業内容: 光学関連製品を主体とした理化学機器の輸入国内販売を事業としている。

■ 主 業: 40851 精密機械器具卸 ■ 従 業:

■ 取引銀行: リそな(神田)、三菱UFJ(神田駅前)、三井住友(神田)

■ 従業員数: 39名

■ 仕入先: Novanta、IDS Imaging、IPG Photonics

■ 得意先: パナソニックデバイスSUNX株式会社、株式会社ニデック、株式会社ディスコ

■ 系 列: 株式会社光コーポレーション

■ 業績推移 (単位: 千円) ( = 欠損)  
(増加率%)

	令1.12		令2.12		令3.12	
売 上 高	1,703,599	1.5	1,510,524	11.3	1,713,595	13.4
営 業 利 益	210,759	229.7	36,660	-	51,293	-
経 常 利 益	277,848	241.1	48,184	82.7	177,647	268.7
当 期 純 利 益	316,415	138.6	139,011	56.1	164,551	18.4
申告所得(千円)	-	-	-	-	-	-

## ■ 事業構成〔主要分〕 (単位: %)

	令2.12	令3.12	-
ガルバノスキャナ販売関連	60.0	60.0	-
その他製品	40.0	40.0	-
-	-	-	-

## ■ 評 価

## ■ 信用要素別評価

業 歴 (1~5)	5	企 業 活 力 (4~19)	11
資 本 構 成 (0~12)	6	加 点 (+1~+5)	-
規 模 (2~19)	6	減 点 (-1~-10)	-
損 益 (0~10)	9	合 計 (100)	
資 金 現 況 (0~20)	9		
経 営 者 (1~15)	11		57

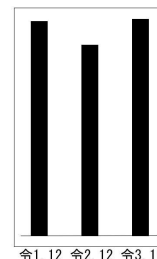
## ■ 信用程度

A (86~100)	-	-	-	-	-
B (66~85)	-	-	-	-	-
C (51~65)	-	-	-	-	-
D (36~50)	-	-	-	-	-
E (35以下)	-	-	-	-	-

## ■ 近年の評点推移

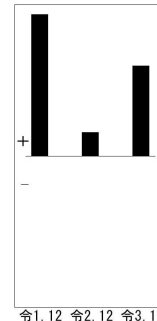
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-

売上高



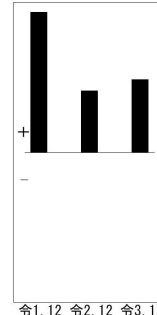
令1.12 令2.12 令3.12

経常利益



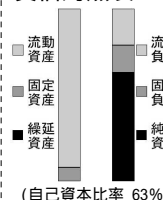
令1.12 令2.12 令3.12

当期純利益



令1.12 令2.12 令3.12

貸借対照表



サマリー

株式会社ティー・イー・エム

TDB

■ 備 考

《以下空白》

## ■ 登記および許認可・免許関係事項

■ 発行可能株式数 : 1,280 株

■ 発行済株数 : 1,000 株

■ 一単元の株式の数 : - 株

■ 株式譲渡制限の有無 : あ り

## ■ 資本金推移

(単位: 千円)	変更年月
設立時	5,500 昭 61 10
	16,000 平 2 12
	25,000 9 11
	50,000 12 2

## ■ 債権譲渡登記などの状況

[ 債権譲渡登記および質権設定登記 ]    あ り    な し    未確認

[ 動産譲渡登記 ]    あ り    な し    未確認

## ■ 許認可・免許番号

種類	番号
I S O 9 0 0 1 : 2 0 1 5	2 7 1 5 4 6 1
I S O 1 4 0 0 1 : 2 0 1 5	2 7 1 5 4 5 4

## ■ 保険加入状況 : 未詳

## ■ 役 員

## ■ 役 員

役 名	氏 名                      ( * 印常勤 )	担当業務	備 考
取締役社長 (代表)	* 畠山 洋 (ハタケヤマ ヒロシ)	全般	
取締役	* 池谷 泰昌	技術センター長	
取締役	* 河本 陽子	事務	かわもと司法書士事務所代表
取締役	* 椎名 眞弓	労務	
監査役	南谷 宏尚		(株)スキャンソル監査役、税理士

## ■機関タイプ

取締役会設置会社 監査役設置会社

## ■役員付記

監査役の監査の範囲を会計に関するものに限定する旨の登記がある。

## ■大株主

## ■大株主および持株数

株主名 (TDB企業コード) (印上場会社)	持株数	比率(%)	備考
株式会社光コーポレーション (503005541)	1,000	100.0	東京都千代田区

■株主総数: 1名 (令和 4年12月現在)

《以下空白》

## ■ 従業員

## ■ 従業員数推移

(単位:名)	平27.7	平27.10	平28.4	令1.6	令1.12	令5.1
正社員	34	36	36	35	37	39
契約社員						
派遣社員						5
アルバイト・パート						

## ■ 従業員付記

令和1年12月21日関係会社のプロリンクスが合併したことで約20名が一時的に増員となったが、人員削減を進め上記となっている。  
営業担当を若干名募集している。

## ■ 設備概要

## ■ 設備概要

	平27.7	平27.10	平28.4	令1.6	令1.12	令4.12
営業所						
工場						
店舗						
その他	1	1	1	1	1	1
(本店以外の)事業所数合計	1	1	1	1	1	1

事業所名	所在地
本店	東京都新宿区市谷船河原町9-1 NBCアネックス市谷ビル2階
建物:	(借用)

登記面本店 (本店と同所)	東京都新宿区市谷船河原町9-1
------------------	-----------------

主な拠点	所在地
技術センター	東京都八王子市東町7-6 エパーズ第12八王子ビル4階
建物:	(借用)

(単位：台)					
車 両	1	自己所有	1	リース	その他
		乗用車	1	小型トラック	中型トラック
		大型トラック		その他	

■設備概要付記

事務機器、工具・器具、什器備品一式

■設備の新設・拡充計画：なし

《以下空白》

代表者

株式会社ティー・イー・エム

TDB

■役職名:取締役社長(代表)  
■フリガナ:ハタケヤマ ヒロシ  
■氏名:畠山 洋  
■生年月日:昭和39年 3月26日生  
■性別:男性  
■出身地:大阪府  
■現住所:〒182-0024 東京都調布市布田4-26-18  
■電話番号:  
■出身校:大阪経済大学

## ■経歴

年 月	経 歴
	大学卒業後、数社の勤務経験を経て
平 10 1	当社入社。その後、取締役に就任する。
25 10	当社代表取締役社長に就任、現在に至る。

## ■関係事業・公職・その他

株式会社スキャンソル(197015029) 取締役

## ■趣味・スポーツ

登山、自転車、水泳

## ■経営者タイプ

業界経験	10年以上	3年以上	3年未満		
経営経験	10年以上	3年以上	3年未満		
得意分野	営 業	技 術	経 理	管 理	
就任経緯	創業者 出 向	同族継承 分社化の一環	買 収	内部昇格	外部招へい
人 物 像	慎重 責任感が強い ビジョンがある 人脈が広い 話上手	包容力がある 技術指向が強い まじめ 機 敏 企画力がある	カリスマ性に富む 独創的 ち 密 実行力がある 決断力に優れる	積極的 堅 実 計数面不得手 金銭面にシビア 豪放磊落	一 徹 先見性に富む 人情味に厚い 社交的 個性的

■経営者タイプ付記: ない。



代表者

株式会社ティー・イー・エム

TDB

## ■自宅所有状況

自己所有 家族名所有（登記確認）

土地： 184.40㎡（本人持分 3 / 4、畠山守美持分 1 / 4）  
建物： 延 121.09㎡（軽量鉄骨造 3 階建、本人持分 3 / 4、畠山守美持分 1 / 4）

## ■自宅付記

同所に共同住宅（建物延べ 1 3 0 ㎡、2 階建、本人持分 1 / 4、畠山守美持分 3 / 4）も所有している。

## ■後継者

いる（非同族）

《以下空白》

## ■ 資本関係

■ グループ系列：株式会社光コーポレーション（503005541）

## ■ 資本関係

企業名・人名（TDB企業コード）	所在地	当社への 出資比率（％）
株式会社光コーポレーション（503005541）	東京都千代田区	100.00
備考：事業内容：その他の投資業、代表者：椎名 康雄		

## ■ 関係会社

企業名・人名（TDB企業コード）	所在地	当社の 出資比率（％）
株式会社スキャンソル（197015029）	東京都国分寺市	0.00
備考：事業内容：精密機械器具卸売業、代表者：椎名 康雄		

## ■ 資本関係・関係会社付記

関係会社はいずれも（株）光コーポレーション100%出資。

## ■ 設立の経緯と特記事項

## ■ 設立の経緯

佐藤隆征氏が、レーザー装置およびレーザー関連デバイスの販売を目的として昭和61年10月に設立したもので、初代代表取締役社長には同氏が就任した。

## ■ 特記事項

年 月	特記事項
平 4 4	本店を東京都新宿区新宿2-15-25から、東京都新宿区新宿5-10-5に移転。
7 8	本店を東京都新宿区新宿5-10-5プログレス新宿から、東京都新宿区新宿5-10-12岩本ビルに移転。
11 12	佐藤隆征氏に代わって、椎名康雄氏が代表取締役社長に就任。
12 8	本店を東京都新宿区新宿5-10-12から、東京都千代田区神田須田町1-5に移転。
16 1	本店を東京都千代田区神田須田町1-5から東京都千代田区内神田1-18-13に移転。
19 2	本店を東京都千代田区内神田1-18-13から東京都千代田区神田鍛冶町3-3-12に移転。
21 2	技術センター（東京都八王子市東町7-6）を支店登記。

3	(株)プロリンクスを設立し、事業の一部を移管。
7	本店を東京都千代田区神田鍛冶町3-3-12から東京都千代田区神田須田町1-24-6に移転。
23 9	技術センターを東京都日野市旭が丘3-6-21から東京都八王子市東町7-6に移転。
24 12	本店を東京都千代田区神田須田町1-24-6から東京都千代田区神田紺屋町17 S I A 神田スクエア3階に移転。
25 3	技術センター(東京都八王子市東町7-6)の支店登記を廃止。
10	椎名康雄氏に代わって、畠山洋氏が代表取締役社長に就任。
31 3	本店ビル所有者変更に伴い、東京都千代田区神田紺屋町17 S I A 神田スクエア3階から東京都千代田区神田紺屋町17 O N E S T 神田スクエア3階にビル名を変更。
令 1 12	(株)プロリンクスを吸収合併。
4 9	本店を東京都千代田区神田紺屋町17 O N E S T 神田スクエア3階から東京都新宿区市谷船河原町9-1 N B C アネックス市谷ビル2階に移転。

《以下空白》

業績の推移 ( = 欠損、 = 推定値)  
(単位: 千円)

決算期	増加率 (%) 売上高	増加率 (%) 営業利益	増加率 (%) 経常利益	増加率 (%) 当期純利益	配当総額	申告所得(千円)
平 28 12	-	-	-	-	-	-
	1,453,000	利益計上	利益計上	利益計上	-	-
29 12	15.0	-	-	-	-	-
	1,675,000	利益計上	利益計上	利益計上	-	-
30 12	0.0	-	-	-	-	-
	1,677,611	63,921	81,466	132,621	-	-
令 1 12	1.5	229.7	241.1	138.6	-	-
	1,703,599	210,759	277,848	316,415	-	-
2 12	11.3	-	82.7	56.1	-	-
	1,510,524	36,660	48,184	139,011	-	-
3 12	13.4	-	268.7	18.4	-	-
	1,713,595	51,293	177,647	164,551	-	-

減価償却費  
(単位: 千円)

決算期	減価償却	備 考
平 30 12	0	減価償却は実施していない
令 1 12	0	減価償却は実施していない
2 12	0	減価償却は実施していない
3 12	5,000	当期減価償却実施額を計上

業績特記事項

平成28年12月期～平成29年12月期については、これまで同様パナソニックデバイスSUNIXからの受注を中心とした展開に変わりなく上記推移となった。

【平成30年12月期】

ガルバノスキャナ販売関連については、自動車業界の低迷や一部設備投資の抑制もあり、既存得意先からの受注はやや減少したが、これまで行ってきた展示会への出展効果もあり新規案件を複数確保したほか、基盤やケーブルなどの受注も安定したため若干の増収となった。その他製品については、波長安定化レーザー光源や高速・可変パラボリックディフォーダブルMEMSミラーなど新製品の扱いを開始したことも寄与し微増収となった。損益面は、仕入価格および販売価格に特段の変動はなく粗利益率は35.37%と概ね前期並となった。経費面については、相応に展示会出展を行ったものの役員退職があったため販管費は減少し、増益となった。

【令和 1年12月期】

ガルバノスキャナ販売関連等は前期動向が概ね継続し、上記水準となった。

【令和 2年12月期】

(株)プロリンクスが合併したため、同事業の売上が寄与した一方で、新型コロナウイルス感

染拡大の影響も相応にあり上記水準となった。

《以下空白》

取引先

株式会社ティー・イー・エム

TDB

## ■ 仕入先および外注先

## ■ 主要仕入先および外注先（支払先）

品 目	仕入先名(TDB企業コード)	所在地	シェア(%)
ガルバノスキャナ	Novanta	アメリカ	50
画像処理カメラ	IDS Imaging	ドイツ	10
各種理化学機器	IPG Photonics	ドイツ	
	コヒーレント社	アメリカ	
	総合サーキット株式会社 (982331104)	東京都日野市	
	株式会社ピックライズ (270347309)	埼玉県入間市	
	タムラ電子	東京都町田市	
	ワサッチ社	アメリカ	
ポリゴンスキャナ	ケンブリッジテクノロジー社	アメリカ	
	Hardric Laboratories		
光学用ソフトウェア	ライトランス社	ドイツ	
ファイバー関連	古河電気工業株式会社 (985744304)	東京都千代田区	

印主力 印上場会社

## ■ 輸 入：あり（直買）

■ 仕入先概数： 50社

## ■ 支払方法

主として 月末日締切り、支払日 翌月 末日  
現金 ( 1日 ~ 60日 ) 100%

## ■ 仕入先付記

輸入はインボイスデイト30日~45日後送金ベース（ドル建て）またはL/Cアットサイト（ドル建て）。  
前渡金での支払があるが比率未詳。

## ■ 得意先

## ■ 主要得意先

品 目	得意先名(TDB企業コード)	所在地	シェア(%)
各種理化学機器	パナソニックデバイスSUNX株式会社 (400202983)	愛知県春日井市	30

取引先

株式会社ティー・イー・エム

TDB

株式会社ニデック	(440066911)	愛知県蒲都市
株式会社ディスコ	(985402433)	東京都大田区
株式会社トーマーコーポレーション	(401090792)	愛知県名古屋市西区
日星電気株式会社	(430109685)	静岡県浜松市西区
浜松ホトニクス株式会社	(430016693)	静岡県浜松市中区
日本電計株式会社	(985670102)	東京都台東区
オリンパス株式会社	(985081909)	東京都新宿区
住友重機械工業株式会社	(985346970)	東京都品川区
株式会社アマダウエルドテック	(982197016)	神奈川県伊勢原市
TOWAレーザーフロント株式会社	(210055797)	神奈川県相模原市中央区
オムロン株式会社	(500015052)	京都府京都市下京区
キヤノン株式会社	(985142601)	東京都大田区
株式会社ニコン	(985650905)	東京都港区

印主力 印上場会社

輸 出：未詳

得意先概数： 200社

回収方法

現金	( 1日 ~ 60日)	80%
手形	( 90日 ~ 120日)	20%

得意先付記

前受金回収があるが比率未詳。

《以下空白》

## ■ 銀行取引等

(単位:百万円)

## ■ 借入状況

〔 令 4年11月 現在 〕

借入先	( 印主力銀行 )	割引手形	短期借入金	長期借入金	定期預金
りそな(神田)				100	
三菱UFJ(神田駅前)					
三井住友(神田)				100	
(合 計)				200	

## ■ 社長・役員・関係会社からの借入

借入先	金額	備考
株式会社光コーポレーション	500	長期。
(合 計)	500	-

## ■ 社 債 : なし

## ■ 借入金合計推移

借入金の種類	令3.12	令4.11
借 入	148	200
社長・役員・関係会社 から借入		500
社 債		
(合 計)	148	700

## ■ 担保設定状況

不動産	[ 社 有	代表所有	その他 ]
有価証券	保 証	預 金	信 用
その他			保証協会

## ■ 主力行の変更

なし

## ■ 貸付金 : なし



## ■ 銀行取引等付記

借入金使途は、主に運転資金である。

## ■ 資金現況

## ■ 資金現況

業況（売上）	大幅増加	増 加	横ばい	減 少
収 益 性	良 好	普 通	悪いが改善可能	悪く改善困難
回 収 状 況	良 好	普 通	一部遅延	遅 延
支 払 能 力	十分にあり	あ り	やや苦しい	苦しい
資金需要動向	な し	前向き資金需要あり	後向き資金需要あり	
資金調達余力	十分にあり	あ り	ほぼ限界	限 界

## ■ 不良債権付記

直近 1 年以内に、特筆すべき不良債権の発生はない。

《以下空白》

## ■ 事業構成

(単位: %)

	令2.12	令3.12
ガルバノスキャナ販売関連	60.0	60.0
その他製品	40.0	40.0

## ■ 事業内容

光学関連製品を主体とした理化学機器の輸入国内販売を事業としている。

取扱品は、ガルバノスキャナ（ミラーを使用してレーザー光を所定の位置、スピードで操作させる装置の総称）を主力とし、同製品の基板やケーブルなどを扱うほか、画像処理用カメラやその他製品として、ファイバーレーザーや計測・分析機器、光学関連ソフトウェア等も取扱っている。

売上高の大半を占める主力商品のガルバノスキャナは米国の光学機器メーカーであるNovanta社製であり、その他海外光学機器メーカー製品を中心に仕入れている。ガルバノスキャナは産業・医療・化学・学術などあらゆる光応用分野の装置に組み込まれるため、民間の大手光学関連製品メーカーおよび大学や国立研究所に納入している。

なお、当社は上記製品について単純な輸入仕入販売を行うのみではなく、自社の技術センターで得意先ごとに装置のカスタマイズなどの工程を行った上で納品するものであり、一部電子部品の実装ボードは外注利用している。

## ■ 会社の特色

国内に流通しているガルバノスキャナはほとんどが海外メーカー製で、日本のガルバノスキャナメーカーは後発のため国内市場シェアは低いとされ、従前より海外メーカーが優位性を有している分野である。当社は設立当時（昭和61年10月）より一貫して海外の優れた光学製品を日本のユーザーに提供する事業に終始して35余年、その中で徐々に海外に調達ネットワークを広げ、現在ではガルバノスキャナの専門メーカーとして世界でも大きなシェアを占めるNovanta社の輸入代理店となっており、同社製のガルバノスキャナの日本国内への拡販に努めている。

当社は単に仕入販売の商社機能にとどまらずに、自社の技術センターに多くの人員を配備し、海外製品の品質管理、得意先ごとの装置のカスタマイズ、技術的なアフターサービスなどで独自の取り組みをしており、一定の売上および利益確保に至っている。

今後もNovanta社を中心として仕入先との協業の基、業容維持拡大に向け経費面などは抑制しつつも付加価値向上に向け製品およびサポート関連の各種取り組みに注力するようである。

## ■ 最新期の業績

令和3年12月期

売上高 : 17億1,359万円(13.4%増)

営業利益 : 5,129万円

経常利益 : 1億7,764万円(268.7%増)

当期純利益：1億6,455万円（18.4%増）

令和3年12月期は、ガルバノスキャナ販売関連については、主力先からの受注については、部品不足などで当社製品を延期するケースが相応に発生したが、一方では対応力強化の一環で在庫を相応に保有していたため、新規含め他社からの依頼が増加し、増収となった。その他製品についても、画像処理カメラにおいてはAIの発達もあり、新規先の受注も堅調であり増収となったため、売上高は13.4%増の17億1,359万円となった。

損益面は、仕入コストの上昇や利幅の薄い案件の比率増により粗利益率は、2.52ポイント低下の29.96%となった。経費面については、人件費削減や諸経費の圧縮などを進めたため販管費は減少し、営業利益は5,129万円、営業外収益として受取手数料などを計上したため経常利益は大幅増の1億7,764万円、詳細は判明しないものの特別利益として受贈益を計上したこともあり、当期純利益は18.4%増の1億6,455万円となった。

## ■ 資金現況と調達力

回収は現金80%・手形20%程で、得意先は上場クラスの手元企業が多く回収面での不安は少ないが、支払いについては送金ベースでの輸入が多くを占めているため、支払い先行である。また、在庫を1.5～2カ月程度保有するため3カ月程度の資金需要が発生している。手元現預金額は月商の2カ月以上保有しており、回収金を軸として手元現預金を織り交ぜ、不足分は金融機関や親会社からの借入にて賄い事故なく資金を繰り回している。

資金調達力としては、特筆すべき社有不動産はないが、有利子負債は月商の1倍程度と低水準であり、年間返済額3,000万円に対して当期純利益で1億6,400万円内外と返済原資の確保もなされている。また、自己資本比率は62.7%と健全水準であり業容は概ね安定しているため、増加運転資金程度の調達は可能と思われる。

## ■ 最近の動向と見通し

令和4年12月期は、主力のガルバノスキャナは既存得意先からの受注は部品不足などにより受注状況の大幅な改善は見込まれないが、引き続き、新規先からの受注は増加が予想されるほか、本店移転による家賃負担の低下や諸経費削減などにより販管費は減少するため、増収増益を目標にスタートした。

11カ月を経過した時点では、主力のガルバノスキャナは、引き続き、既存得意先からの受注は部品不足などによる延期などで受注は大幅には改善しなかったが、同業他社においても部品不足等で製品手配が遅れている中、在庫を相応に確保していた当社へ依頼される案件も増加基調であったため、平均月商は増収となり、通期としては8%増の18億5,000万円内外を予想している。損益面については、一定の利益率を維持するため、仕入価格および販売価格の調整を随時行い、粗利益率は前年並みを維持した。販管費は、人件費や諸経費削減等で減少したため、営業利益は増益となり、通期としても前年を上回る利益水準を見込んでいる。

先行きとしては、部品不足のため得意先からの発注延期要請が発生したが、新規取引先も増加しているほか、本店移転による家賃負担の抑制、リモートワークの定着による効率経営化などで収益性は今後も改善が見込まれる。また、Novanta社を中心とした協業体制の基、業容維持拡大に向けた取り組みも相応に窺えるため、当面は現状程度の業容維持は可能と見られる。

## 貸借対照表

## 株式会社ティー・イー・エム

TDB

## ■ 貸借対照表

## I 資産の部

(円)

科 目	令 1.12.31	構成比	増加率	令 2.12.31	構成比	増加率	令 3.12.31	構成比	増加率
	金 額	(%)	(%)	金 額	(%)	(%)	金 額	(%)	(%)
流動資産	958,205,044	58.9	-	772,062,014	54.3	-19.4	836,697,534	91.6	8.4
(当座資産)	609,768,154	63.6	-	541,072,283	70.1	-11.3	604,567,481	72.3	11.7
現金・預金	229,945,456	24.0	-	287,905,938	37.3	25.2	320,884,747	38.4	11.5
外貨預金	1,533,309	0.2	-	4,087,578	0.5	166.6			
受取手形	141,957,794	14.8	-	68,958,894	8.9	-51.4	99,249,793	11.9	43.9
売掛金	236,331,595	24.7	-	180,119,873	23.3	-23.8	184,432,941	22.0	2.4
(棚卸資産)	319,685,013	33.4	-	220,827,364	28.6	-30.9	219,398,034	26.2	-0.6
商品	271,176,309	28.3	-	176,600,155	22.9	-34.9	139,610,632	16.7	-20.9
製品	20,405,679	2.1	-	16,865,231	2.2	-17.4	30,620,956	3.7	81.6
原材料	28,103,025	2.9	-	27,361,978	3.5	-2.6	49,166,446	5.9	79.7
(その他流動資産)	31,251,877	3.3	-	12,662,367	1.6	-59.5	15,532,019	1.9	22.7
前渡金	11,296,161	1.2	-				2,052,842	0.2	-
前払費用	15,977,107	1.7	-	8,763,055	1.1	-45.2	9,154,910	1.1	4.5
立替金	1,426,267	0.1	-	1,245,476	0.2	-12.7	1,251,638	0.1	0.5
未収入金	1,819,506	0.2	-	1,921,000	0.2	5.6	2,318,793	0.3	20.7
仮払金	732,836	0.1	-	732,836	0.1	0.0	753,836	0.1	2.9
貸倒引当金	2,500,000	-0.3	-	2,500,000	-0.3	0.0	2,800,000	-0.3	-12.0
固定資産	668,795,116	41.1	-	648,900,611	45.7	-3.0	76,630,121	8.4	-88.2
有形固定資産	27,806,126	1.7	-	23,775,477	1.7	-14.5	15,651,539	1.7	-34.2
付属設備	13,238,453	47.6	-	11,042,433	46.4	-16.6	8,926,517	57.0	-19.2
機械装置	4,293,410	15.4	-	4,877,719	20.5	13.6	2,297,949	14.7	-52.9
車両運搬具	1	0.0	-	1,269,645	5.3	*****	846,854	5.4	-33.3
航空機	1	0.0	-	1	0.0	0.0			
工具・器具・備品	10,274,261	36.9	-	6,585,679	27.7	-35.9	3,580,219	22.9	-45.6
無形固定資産	16,710,242	1.0	-	13,082,762	0.9	-21.7	9,455,282	1.0	-27.7
ソフトウェア	16,129,074	96.5	-	12,501,594	95.6	-22.5	8,874,114	93.9	-29.0
電話加入権	581,168	3.5	-	581,168	4.4	0.0	581,168	6.1	0.0
投資その他の資産	624,278,748	38.4	-	612,042,372	43.1	-2.0	51,523,300	5.6	-91.6
出資金	387,636,618	62.1	-	380,584,823	62.2	-1.8			
敷金	51,517,300	8.3	-	51,523,300	8.4	0.0	51,523,300	100.0	0.0
保険等積立金	185,124,830	29.7	-	179,934,249	29.4	-2.8			
繰延資産	0	0.0	-	0	0.0	-	0	0.0	-
資産合計	1,627,000,160	100.0	-	1,420,962,625	100.0	-12.7	913,327,655	100.0	-35.7

貸借対照表

株式会社ティー・イー・エム

TDB

貸借対照表

負債・純資産の部

(円)

科 目	令 1.12.31	構成比	増加率	令 2.12.31	構成比	増加率	令 3.12.31	構成比	増加率
	金 額	( % )	( % )	金 額	( % )	( % )	金 額	( % )	( % )
流動負債	370,186,913	22.8	-	134,775,962	9.5	-63.6	192,009,164	21.0	42.5
買掛金	64,646,089	17.5	-	59,292,816	44.0	-8.3	81,503,469	42.4	37.5
短期借入金	155,000,000	41.9	-	15,000,000	11.1	-90.3			
未払費用	46,339,608	12.5	-	39,095,701	29.0	-15.6	34,833,710	18.1	-10.9
前受金	15,510	0.0	-	5,355,495	4.0	34429.3	2,126,902	1.1	-60.3
預り金	1,272,836	0.3	-	934,650	0.7	-26.6	5,929,083	3.1	534.4
仮受金	95,370	0.0	-						
未払法人税等	83,630,700	22.6	-	6,893,500	5.1	-91.8	59,733,200	31.1	766.5
未払消費税	19,186,800	5.2	-	8,203,800	6.1	-57.2	7,882,800	4.1	-3.9
固定負債	705,062,206	43.3	-	695,424,425	48.9	-1.4	148,361,000	16.2	-78.7
長期借入金	266,665,000	37.8	-	261,689,000	37.6	-1.9	148,361,000	100.0	-43.3
その他引当金	438,397,206	62.2	-	433,735,425	62.4	-1.1			
引当金の部	0	0.0	-	0	0.0	-	0	0.0	-
負債合計	1,075,249,119	66.1	-	830,200,387	58.4	-22.8	340,370,164	37.3	-59.0
株主資本	551,751,041	100.0	-	590,762,238	100.0	7.1	572,957,491	100.0	-3.0
資本金	50,000,000	9.1	-	50,000,000	8.5	0.0	50,000,000	8.7	0.0
資本剰余金	50,000,000	9.1	-	50,000,000	8.5	0.0	50,000,000	8.7	0.0
(その他資本剰余金)	50,000,000	9.1	-	50,000,000	8.5	0.0	50,000,000	8.7	0.0
利益剰余金	451,751,041	81.9	-	490,762,238	83.1	8.6	472,957,491	82.5	-3.6
(利益準備金)	12,500,000	2.3	-	12,500,000	2.1	0.0	12,500,000	2.2	0.0
(その他利益剰余金)	439,251,041	79.6	-	478,262,238	81.0	8.9	460,457,491	80.4	-3.7
任意積立金	200,000,000	36.2	-	200,000,000	33.9	0.0	200,000,000	34.9	0.0
繰越利益剰余金	239,251,041	43.4	-	278,262,238	47.1	16.3	260,457,491	45.5	-6.4
(うち当期純利益)	316,415,124	-	-	139,011,197	-	-56.1	164,551,312	-	18.4
純資産合計	551,751,041	33.9	-	590,762,238	41.6	7.1	572,957,491	62.7	-3.0
負債純資産合計	1,627,000,160	100.0	-	1,420,962,625	100.0	-12.7	913,327,655	100.0	-35.7

## ■ 損益計算書

(円)

自平31. 1. 1～				自令 2. 1. 1～				自令 3. 1. 1～			
至令 1.12.31			増加率	至令 2.12.31			増加率	至令 3.12.31		増加率	
科 目	金 額	百 分 比	( % )	金 額	百 分 比	( % )	金 額	百 分 比	( % )		
《営業損益》											
営業収益	1,703,599,988	100.0	-	1,510,524,891	100.0	-11.3	1,713,595,987	100.0	13.4		
売上高	1,703,599,988	100.0	-	1,510,524,891	100.0	-11.3	1,713,595,987	100.0	13.4		
営業費用	1,492,840,333	87.6	-	1,547,185,844	102.4	3.6	1,662,302,813	97.0	7.4		
売上原価	1,064,970,439	62.5	-	1,019,848,838	67.5	-4.2	1,200,244,679	70.0	17.7		
期首商品棚卸高	146,026,380	13.7	-	271,176,309	26.6	85.7	176,600,155	14.7	-34.9		
期首製品棚卸高	29,305,955	2.8	-	20,405,679	2.0	-30.4	16,865,231	1.4	-17.4		
当期商品製品等仕入高	805,136,011	75.6	-	623,704,181	61.2	-22.5	840,435,031	70.0	34.7		
当期製品製造原価	352,988,156	33.1	-	290,583,905	28.5	-17.7	326,522,629	27.2	12.4		
期末商品棚卸高	255,040,764	-23.9	-	176,600,155	-17.3	30.8	139,610,632	-11.6	20.9		
期末製品棚卸高	20,405,679	-1.9	-	16,865,231	-1.7	17.4	30,620,956	-2.6	-81.6		
仕入諸掛等	6,960,380	0.7	-	7,444,150	0.7	7.0	10,053,221	0.8	35.0		
売上総利益	638,629,549	37.5	-	490,676,053	32.5	-23.2	513,351,308	30.0	4.6		
販売費及び一般管理費	427,869,894	25.1	-	527,337,006	34.9	23.2	462,058,134	27.0	-12.4		
営業利益	210,759,655	12.4	-	36,660,953	-2.4	-117.4	51,293,174	3.0	239.9		
《営業外損益》											
営業外収益	88,834,847	5.2	-	94,485,859	6.3	6.4	127,100,721	7.4	34.5		
受取利息	36,828	0.0	-	10,445	0.0	-71.6	3,584	0.0	-65.7		
受取手数料	41,610,000	46.8	-	55,900,000	59.2	34.3	64,830,000	51.0	16.0		
受取配当金	450,857	0.5	-	307,008	0.3	-31.9	61,585	0.0	-79.9		
賃貸料収入	16,869,649	19.0	-	16,414,347	17.4	-2.7	17,021,502	13.4	3.7		
貸倒引当金戻入額							2,500,000	2.0	-		
雑収入	25,451,667	28.7	-	9,482,719	10.0	-62.7	7,216,580	5.7	-23.9		
その他営業外収益	4,415,846	5.0	-	12,371,340	13.1	180.2	35,467,470	27.9	186.7		
営業外費用	21,745,571	1.3	-	9,640,196	0.6	-55.7	746,754	0.0	-92.3		
支払利息・割引料	2,110,249	9.7	-	1,930,637	20.0	-8.5	701,847	94.0	-63.6		
その他資産償却損	19,635,135	90.3	-	7,709,559	80.0	-60.7					
雑損失	187	0.0	-				44,907	6.0	-		
経常利益	277,848,931	16.3	-	48,184,710	3.2	-82.7	177,647,141	10.4	268.7		
《特別損益》											
特別利益	151,448,800	8.9	-	151,448,800	10.0	0.0	76,982,400	4.5	-49.2		

■ 損益計算書

(円)											
科 目	自平31. 1. 1 ~			増加率	自令 2. 1. 1 ~			増加率	自令 3. 1. 1 ~		
	至令 1.12.31	百分比	増加率		至令 2.12.31	百分比	増加率		至令 3.12.31	百分比	増加率
	金 額	( % )			( % )	金 額			( % )	( % )	
前期損益修正益								1,258,000	1.6	-	
その他特別利益	151,448,800	100.0	-		151,448,800	100.0	0.0	75,724,400	98.4	-50.0	
特別損失	7	0.0	-		44,713	0.0	*****	1	0.0	-100.0	
固定資産除却損	7	100.0	-		44,713	100.0	*****	1	100.0	-100.0	
税引前当期純利益	429,297,724	25.2	-		199,588,797	13.2	-53.5	254,629,540	14.9	27.6	
法人税・住民税及び											
事業税額	112,882,600	6.6	-		60,577,600	4.0	-46.3	90,078,228	5.3	48.7	
当期純利益	316,415,124	18.6	-		139,011,197	9.2	-56.1	164,551,312	9.6	18.4	

## ■ 財務諸表分析表

期末従業員数: 44名

最新期産業分類: 408-51 精密機械器具卸

項目・比率名称 計算式		良 状 態	平31. 1. 1 ~ 令 1.12.31	令 2. 1. 1 ~ 令 2.12.31	令 3. 1. 1 ~ 令 3.12.31
指 標 合 計	■ 総資本経常利益率 (%)		17.08 増減 - 基準 5.14 A	3.39 増減 -13.69 基準 5.62 C	19.45 増減 16.06 基準 6.04 A
	経常利益 ÷ 総資本 × 100				
収 益 性	■ 売上高経常利益率 (%)		16.31 増減 - 基準 3.28 A	3.19 増減 -13.12 基準 3.59 B	10.37 増減 7.18 基準 3.97 A
	経常利益 ÷ 売上高 × 100				
	■ 売上総利益(粗利)率 (%)		37.49 増減 - 基準 23.59 A	32.48 増減 -5.01 基準 23.07 B	29.96 増減 -2.52 基準 23.26 B
	売上総利益 ÷ 売上高 × 100				
	■ 営業利益率 (%)		12.37 増減 - 基準 2.91 A	-2.43 増減 -14.80 基準 3.27 E	2.99 増減 5.42 基準 3.13 B
効 率 性	営業利益 ÷ 売上高 × 100				
	■ 借入金平均金利 (%)		0.50 増減 - 基準 1.44 A	0.70 増減 0.20 基準 1.35 B	0.47 増減 -0.23 基準 1.09 B
	支払利息 ÷ 借入金 × 100				
	■ 総資本回転率 (回)		1.05 増減 - 基準 2.02 E	1.06 増減 0.01 基準 1.98 E	1.88 増減 0.82 基準 1.89 C
	売上高 ÷ 総資本				
安 全 性 ・ 安 定 性	■ 棚卸資産回転期間 (月)		2.25 増減 - 基準 0.78 E	1.75 増減 -0.50 基準 0.72 E	1.54 増減 -0.21 基準 0.78 E
	棚卸資産 ÷ 月商				
	■ 売上債権回転期間 (月)		2.66 増減 - 基準 2.37 D	1.98 増減 -0.68 基準 2.35 C	1.99 増減 0.01 基準 2.35 C
	(受取手形 + 売掛金) ÷ 月商				
	■ 買入債務回転期間 (月)		0.46 増減 - 基準 2.04 A	0.47 増減 0.01 基準 2.00 A	0.57 増減 0.10 基準 1.99 A
	(支払手形 + 買掛金) ÷ 月商				
	■ 固定資産回転期間 (月)		4.71 増減 - 基準 1.88 E	5.16 増減 0.45 基準 1.93 E	0.54 増減 -4.62 基準 1.92 B
	固定資産 ÷ 月商				
	■ 自己資本比率 (%)		33.91 増減 - 基準 33.00 B	41.57 増減 7.66 基準 34.45 B	62.73 増減 21.16 基準 34.92 A
	自己資本 ÷ 総資本 × 100				
	■ 流動比率 (%)		258.84 増減 - 基準 217.45 B	572.85 増減 314.01 基準 224.34 A	435.76 増減 -137.09 基準 252.24 A
	流動資産 ÷ 流動負債 × 100				
	■ 固定比率 (%)		121.21 増減 - 基準 131.53 D	109.84 増減 -11.37 基準 118.96 D	13.37 増減 -96.47 基準 102.88 A
	固定資産 ÷ 自己資本 × 100				
	■ 有利子負債月商倍率 (倍)		2.97 増減 - 基準 2.06 D	2.20 増減 -0.77 基準 1.88 D	1.04 増減 -1.16 基準 2.18 B
	有利子負債 ÷ 月商				

## 指標の見方

## 経年比較ランクについて

- ↑ …前期と比べて大幅に好転している状態を示す。
- ↗ …前期と比べてやや好転している状態を示す。
- …前期と比べて横ばいの状態を示す。
- ↘ …前期と比べてやや悪化している状態を示す。
- ↓ …前期と比べて大幅に悪化している状態を示す。

## 業界内ランクについて

- A …同業比較で上位20%未満のランクを示す。
- B …同業比較で上位20～40%未満のランクを示す。
- C …同業比較で上位40～60%未満のランクを示す。
- D …同業比較で上位60～80%未満のランクを示す。
- E …同業比較で下位20%以下のランクを示す。

## 分析比率について

- ・財務分析表、推定キャッシュフロー分析項目の比率は、同業他社比較、他決算期間比較のために、決算期間1年(365日)に年換算して比率算出しています。
- ・基準(平均)と業界内ランクとは、概念が異なるため運動していません。このため「基準=Cランク」ではない場合があります。

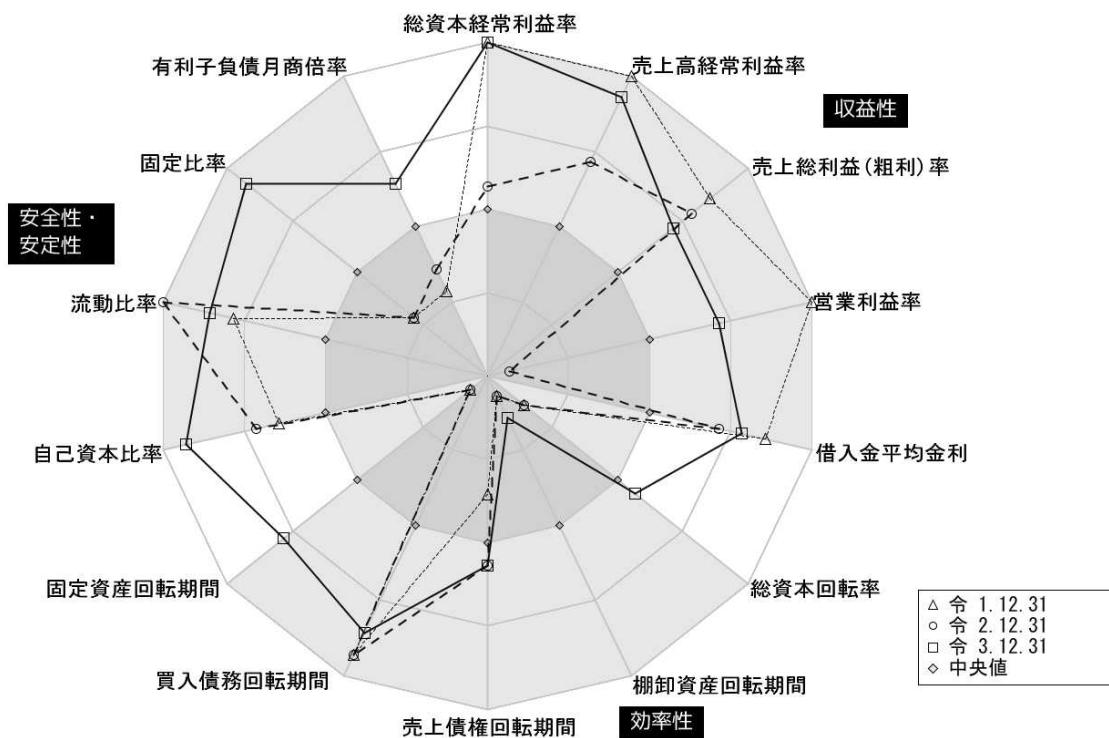


## ■ 財務諸表分析表

期末従業員数: 44名

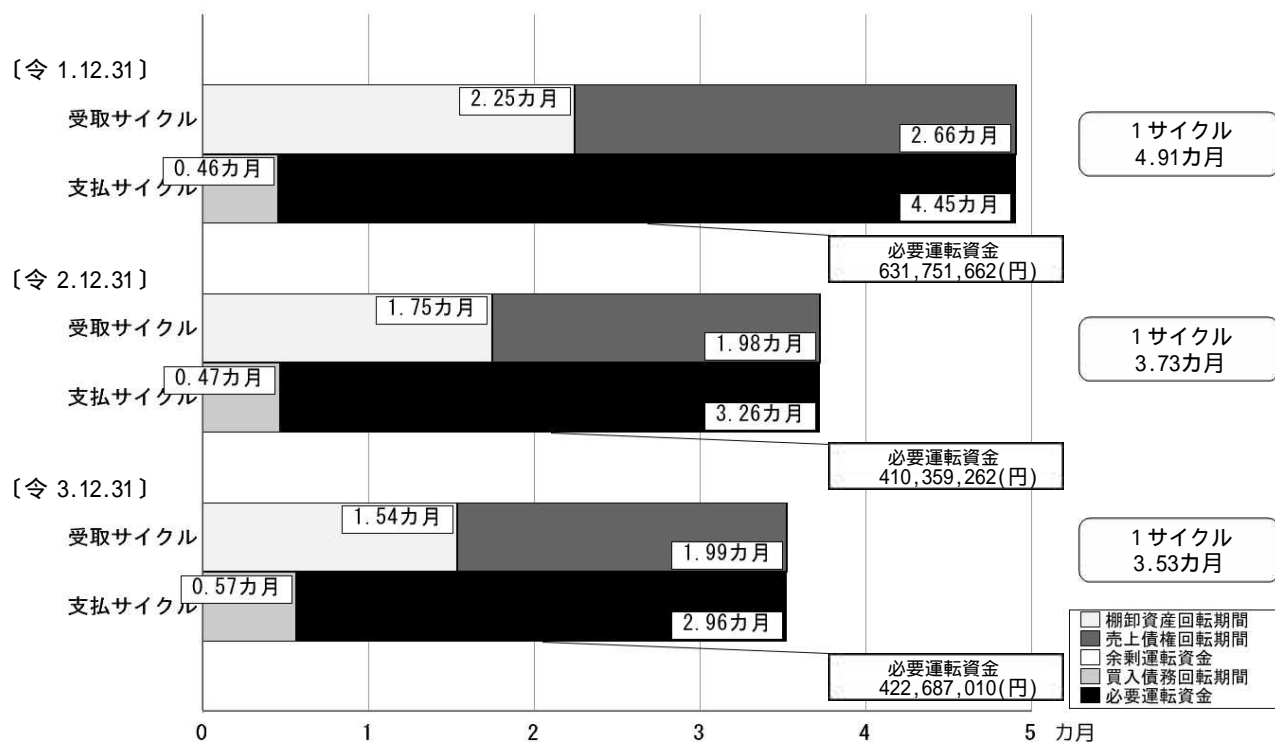
最新期産業分類: 408-51 精密機械器具卸

## ■ 分析値レーダーチャート



- ・「レーダーチャート」は前頁の業界内ランクをベースとしています。
- ・各比率が未詳の場合は最大値としてレーダーチャートを作成しています。

## ■ 運転資金分析



・上段は資金受取、下段は資金支払のサイクルを意味します。

Copyright(c) 2024 TEIKOKU DATABANK, LTD.

## ■ 財務諸表分析表

期末従業員数: 44名

最新期産業分類: 408-51 精密機械器具卸

## ■ 損益分岐点計算書(変動費・固定費分解)

(円)

科 目	平31. 1. 1 ~ 令 1.12.31	増加率 (%)	令 2. 1. 1 ~ 令 2.12.31	増加率 (%)	令 3. 1. 1 ~ 令 3.12.31	増加率 (%)
	金 額		金 額		金 額	
損益分岐点売上高	962,338,271	-	1,362,350,193	41.6	1,120,507,900	-17.8
固定費合計÷限界利益率						
売上高(営業収益)	1,703,599,988	-	1,510,524,891	-11.3	1,713,595,987	13.4
変動費合計	1,064,970,439	-	1,019,848,838	-4.2	1,200,244,679	17.7
限界利益						
売上高-変動費合計	638,629,549	-	490,676,053	-23.2	513,351,308	4.6
固定費合計	360,780,618	-	442,491,343	22.6	335,704,167	-24.1
経常利益	277,848,931	-	48,184,710	-82.7	177,647,141	268.7

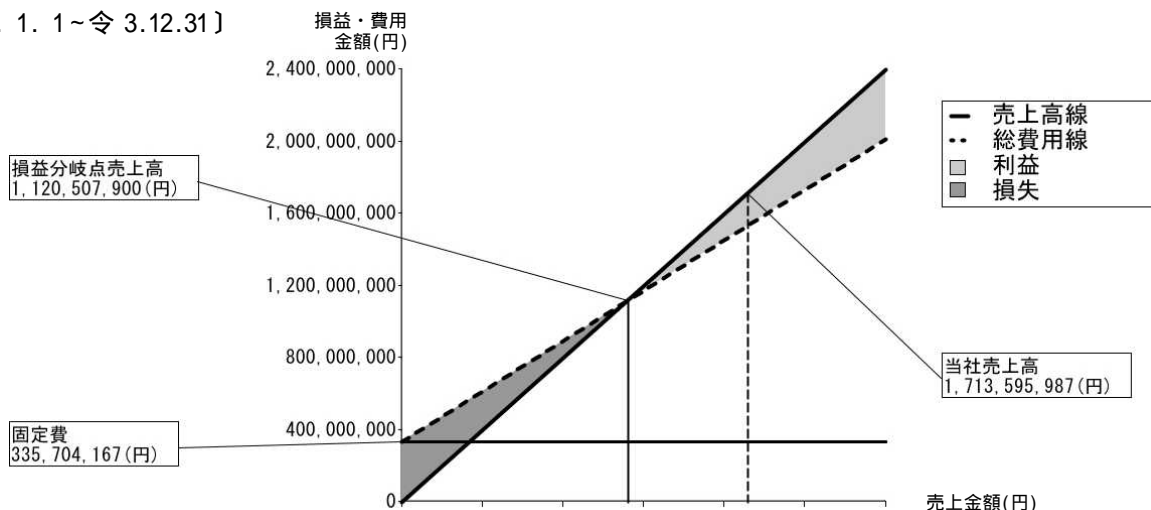
・「損益分岐点計算書」の変動費・固定費は経常損益の部の費用項目から推定計算しています。

## ■ 分析比率

項目・比率名称	良状態	平31. 1. 1 ~ 令 1.12.31	令 2. 1. 1 ~ 令 2.12.31	令 3. 1. 1 ~ 令 3.12.31
計算式				
■売上高損益分岐点倍率 (倍)		1.77 増減基準 -	1.11 増減基準 -0.66	1.53 増減基準 0.42
売上高÷損益分岐点売上高		1.18 A	1.20 C	1.22 A
■変動費率 (%)		62.51 増減基準 -	67.52 増減基準 5.01	70.04 増減基準 2.52
変動費合計÷売上高×100		76.20 A	76.72 B	76.38 B
■限界利益率 (%)		37.49 増減基準 -	32.48 増減基準 -5.01	29.96 増減基準 -2.52
限界利益÷売上高×100		23.80 A	23.28 B	23.62 B
■固定費率 (%)		21.18 増減基準 -	29.29 増減基準 8.11	19.59 増減基準 -9.70
固定費合計÷売上高×100		20.48 D	19.71 D	19.61 C
■経営安全余裕率 (%)		43.51 増減基準 -	9.81 増減基準 -33.70	34.61 増減基準 24.80
(売上高-損益分岐点売上高)÷売上高×100		13.04 A	14.49 C	15.38 A

## ■ 損益分岐点イメージ図

[令 3. 1. 1~令 3.12.31]



推定キャッシュ  
フロー計算書・  
分析表

株式会社ティー・イー・エム

TDB

## ■ 推定キャッシュフロー計算書

期末従業員数: 44名

最新期産業分類: 408-51 精密機械器具卸

(円)

項目名		金額	増加率 (%)	令 2. 1. 1 ~ 令 2.12.31 金額	増加率 (%)	令 3. 1. 1 ~ 令 3.12.31 金額	増加率 (%)
営業CF	税引前当期純利益			199,588,797	-	254,629,540	27.6
	減価償却費及び引当金			0	-	0	-
	減価償却費			0	-	0	-
	減損損失			0	-	0	-
	貸倒引当金の増減額			0	-	300,000	-
	賞与引当金の増減額			0	-	0	-
	退職給付引当金の増減額			0	-	0	-
	その他引当金の増減額			4,661,781	-	433,735,425	-9204.1
	損益項目の調整			317,453	-	65,169	79.5
	受取利息及び受取配当金			1,930,637	-	701,847	-63.6
	支払利息			0	-	0	-
	為替差損益			0	-	0	-
	固定資産等売却・評価益			0	-	0	-
	固定資産等除売却・評価損			44,713	-	1	-100.0
	その他収益			0	-	1,258,000	-
	その他費用			7,709,559	-	0	-100.0
	資産及び負債の増減額			129,210,622	-	34,603,967	-126.8
	売上債権の増減額			98,857,649	-	1,429,330	-98.6
	棚卸資産の増減額			5,353,273	-	22,210,653	514.9
	買入債務の増減額			81,410,490	-	183,967,711	-126.0
投資CF	その他資産の増減額			13,320,478	-	2,817,151	78.9
	その他負債の増減額						
	小計			332,278,502	-	377,176,052	-213.5
	利息及び配当金の受取額			317,453	-	65,169	-79.5
	利息の支払額			1,930,637	-	701,847	63.6
	法人税等の支払額			137,314,800	-	37,238,528	72.9
	合計			193,350,518	-	415,051,258	-314.7
	有価証券の増減額			0	-	0	-
	固定資産等の増減額			7,613,416	-	11,751,417	54.4
	投資有価証券の増減額			0	-	0	-
財務CF	貸付金の増減額			7,051,795	-	380,584,823	5297.0
	その他投資等の増減額			2,524,978	-	179,934,249	7226.2
	合計			12,140,233	-	572,270,489	4613.8
	+ フリーキャッシュフロー			205,490,751	-	157,219,231	-23.5
	短期借入金の増減額			140,000,000	-	15,000,000	89.3
財務CF	長期借入金の増減額			4,976,000	-	113,328,000	-2177.5
	社債の増減額			0	-	0	-
	自己株式の増減額			0	-	0	-
	資本金等の増減額			0	-	0	-
	配当金の支払額			-	-	-	-
財務CF	合計			144,976,000	-	128,328,000	11.5
	現金及び預金の増減額			60,514,751	-	28,891,231	-52.3
	現金及び預金の期首残高			231,478,765	-	291,993,516	26.1
財務CF	現金及び預金の期末残高			291,993,516	-	320,884,747	9.9

■ 推定キャッシュフロー計算書

期末従業員数： 44名

最新期産業分類：408-51 精密機械器具卸

■ 経常収支の内訳表

								(円)
		～	増加率	令 2. 1. 1 ～ 令 2.12.31	増加率	令 3. 1. 1 ～ 令 3.12.31	増加率	
項目名	金 額	( % )	金 額	( % )	金 額	( % )		
売上収入	売上高			1,510,524,891	-	1,713,595,987	13.4	
	売上債権の増減額			129,210,622	-	34,603,967	-126.8	
	前受金の増減額			5,339,985	-	3,228,593	-160.5	
	合計			1,645,075,498	-	1,675,763,427	1.9	
仕入支出	売上原価			1,019,848,838	-	1,200,244,679	-17.7	
	売上原価中の非資金費用			0	-	0	-	
	棚卸資産の増減額			98,857,649	-	1,429,330	-98.6	
	前渡金の増減額			11,296,161	-	2,052,842	-118.2	
	買入債務の増減額			5,353,273	-	22,210,653	514.9	
	合計			915,048,301	-	1,178,657,538	-28.8	
売上収支				730,027,197	-	497,105,889	-31.9	
販売費及び 一般管理費等 支出	販売費及び一般管理費			527,337,006	-	462,058,134	12.4	
	販管費中の非資金費用			4,661,781	-	433,435,425	-9197.6	
	前払費用の増減額			7,214,052	-	391,855	-105.4	
	未払費用の増減額			7,243,907	-	4,261,991	41.2	
	合計			532,028,642	-	900,147,405	-69.2	
営業収支				197,998,555	-	403,041,516	-303.6	
営業外収入				94,485,859	-	127,100,721	34.5	
営業外支出				1,930,637	-	746,754	61.3	
経常収支				290,553,777	-	276,687,549	-195.2	

・「経常収支の内訳表」は損益計算書の経常損益と比較することを目的としているため、算出過程で特別損益の部の数値は使用していません。  
このため、前頁の推定キャッシュフロー計算書とは同項目でも金額が異なる場合があります。

■ 推定キャッシュフロー計算書算出の制約条件

「推定キャッシュフロー計算書」は、連続する2期の決算書から各期を推定計算しています。  
減価償却費については、各段階費用の明細分を計算対象としています。  
当該企業の「推定キャッシュフロー計算書」算出制約は、以下をご確認ください。

〔令 2. 1. 1～令 2.12.31〕

・下記区分の内訳が判明していないため、明細部分についてのキャッシュの増減は考慮されていません。  
{販売費及び一般管理費・製造原価明細書・株主資本等変動計算書}

〔令 3. 1. 1～令 3.12.31〕

・下記区分の内訳が判明していないため、明細部分についてのキャッシュの増減は考慮されていません。  
{販売費及び一般管理費・製造原価明細書・株主資本等変動計算書}

推定キャッシュ  
フロー計算書・  
分析表

株式会社ティー・イー・エム

TDB

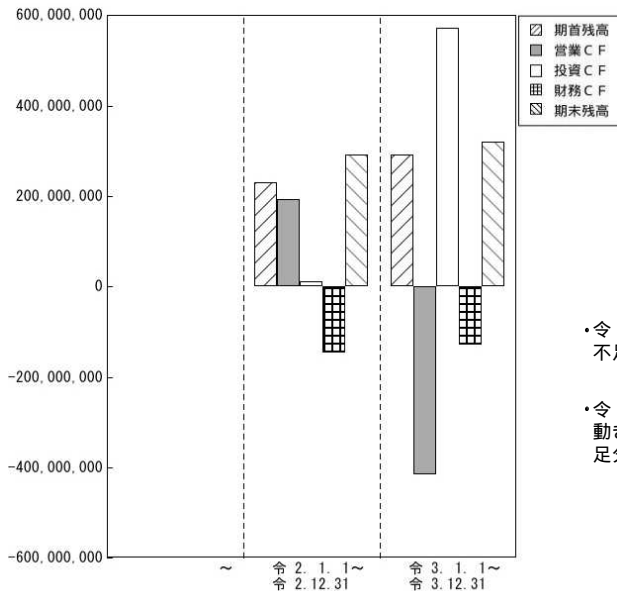
## ■ 推定キャッシュフロー分析表

期末従業員数: 44名

最新期産業分類: 408-51 精密機械器具卸

## ■ 推移分析

(円)



	~	令 2. 1. 1 ~ 令 2. 12. 31	令 3. 1. 1 ~ 令 3. 12. 31
期首残高		231,478,765	291,993,516
営業CF		193,350,518	415,051,258
投資CF		12,140,233	572,270,489
財務CF		144,976,000	128,328,000
期末残高		291,993,516	320,884,747
現金増減額		60,514,751	28,891,231

・令 2. 1. 1 ~ 令 2. 12. 31は、営業活動と投資活動で獲得したキャッシュで財務活動の不足分を補っています。結果、キャッシュの期末残高は増加しています。

・令 3. 1. 1 ~ 令 3. 12. 31は、営業活動でキャッシュを獲得できていません。経年での動きに注意してください。投資活動で獲得したキャッシュで営業活動と財務活動の不足分を補っています。結果、キャッシュの期末残高は増加しています。

## ■ 分析比率

項目・比率名称	良状態	~	令 2. 1. 1 ~ 令 2. 12. 31	令 3. 1. 1 ~ 令 3. 12. 31
計算式				
■ キャッシュフロー・マージン (%)		増減基準	12.80 増減基準 5.41 A	-24.22 増減基準 -37.02 E
営業CF ÷ 売上高 × 100				
■ I C R by C F (倍)		増減基準	101.15 増減基準 35.21 A	-590.37 増減基準 -691.52 E
(営業CF + 支払利息・割引料) ÷ 支払利息・割引料				
■ 有利子負債返済能力 (年)		増減基準	1.35 増減基準 1.31 C	0.94 増減基準 -0.41 B
有利子負債 ÷ フリーキャッシュフロー				
■ 営業収支比率 (%)		増減基準	113.68 増減基準 107.28 A	80.61 増減基準 -33.07 E
売上収入 ÷ (仕入支出 + 販管費支出) × 100				
■ 経常収支比率 (%)		増減基準	120.05 増減基準 107.23 A	86.69 増減基準 -33.36 E
(売上収入 + 営業外収入) ÷ (仕入支出 + 販管費支出 + 営業外支出) × 100				

## 指標の見方

経年比較ランクについて	業界内ランクについて	分析比率について
↑ ... 前期と比べて大幅に好転している状態を示す。	A ... 同業比較で上位20%未満のランクを示す。	・財務分析表、推定キャッシュフロー分析項目の比率は、同業他
↗ ... 前期と比べてやや好転している状態を示す。	B ... 同業比較で上位20 ~ 40%未満のランクを示す。	社比較、他決算期間比較のために、決算期間1年(365日)に年
→ ... 前期と比べて横ばいの状態を示す。	C ... 同業比較で上位40 ~ 60%未満のランクを示す。	換算して比率算出しています。
↘ ... 前期と比べてやや悪化している状態を示す。	D ... 同業比較で上位60 ~ 80%未満のランクを示す。	・基準(平均)と業界内ランクとは、概念が異なるため運動してい
↓ ... 前期と比べて大幅に悪化している状態を示す。	E ... 同業比較で下位20%以下のランクを示す。	ません。このため「基準=Cランク」ではない場合があります。

Copyright(c) 2024 TEIKOKU DATABANK, LTD.

帝国データバンク

— 28 —

BROLE\_20240415\_11:28

報告書内容の第三者開示(子会社・関連会社等を含む)は、書面・口頭等方法のいかなるかを問わず調査報告書取扱規定で禁止しています。

【物 件】

《所有者》 畠山洋（東京都調布市布田4 - 2 6 - 1 8）ほか1名共有

【符号】	【物 件 所 在 地】	【家屋番号】
	【物 件 の 種 類 ・ 構 成】	【面積㎡】
無設定	東京都調布市布田4 - 2 6（一八） 宅地	1 7 8 . 9 4
無設定	平成2 2年1 0月2 6日所有権登記 東京都調布市布田4 - 2 6（二一） 雑種地	5 . 4 6
無設定	平成1 4年1 0月3 1日売買 東京都調布市布田4 - 2 6（一八）（ア印建物のうち） 居宅 軽量鉄骨造 地上3階	(26-18-1) 3階 7 4 . 5 9 2階 3 6 . 7 9 1階 9 . 7 1
	平成1 5年8月2 8日新築 平成1 5年9月3 0日所有権保存 上記3物件共有者 畠山洋 持分3 / 4 畠山守美（東京都調布市布田4 - 2 6 - 1 8） 持分1 / 4	
無設定	東京都調布市布田4 - 2 6（一八）（ア印建物のうち） 共同住宅 軽量鉄骨造 地上2階	(26-18-2) 2階 5 4 . 0 5 1階 7 5 . 9 5
	平成1 5年8月2 8日新築 平成1 5年9月3 0日所有権保存 上記物件共有者 畠山洋 持分1 / 4 畠山守美 持分3 / 4 （平成2 2年1月2 0日贈与）	

《所有者》 ア印建物全体

【符号】	【物 件 所 在 地】	【家屋番号】
	【物 件 の 種 類 ・ 構 成】	【面積㎡】
ア	東京都調布市布田4 - 2 6（一八） 軽量鉄骨造 陸屋根 地上3階 専有家屋番号 （2 6 - 1 8 - 1）～（2 6 - 1 8 - 2）	3階 7 8 . 7 9 2階 9 6 . 0 0 1階 9 0 . 9 7

以上

## 不動産登記写の見方

1. 不動産登記写は【物件】と【担保権等の設定状態】に分かれています。
2. 【物件】には所持者、物件所在地（住居表示ではなく登記面所在地）、物件の種類、構成、面積（㎡）、家屋番号などを記載してあります。各物件の左側に付けているアルファベットの符号は、その物件がどのような担保に提供されているかをあらわし、「無設定」は担保設定がないことを示します。また、「差押」「仮差押」がある場合もこの欄に符号を記入します。
3. 【担保権等の設定状況】には抵当権、根抵当権などの担保設定状況を記載しています。どの物件を担保にしているかは、アルファベットの符号点数（記載例A印4点）で確認します。記載例の300百万円の根抵当権は【物件】のA印が付いた物件4点が担保になっていることを示しています。
4. なお、管外の共同担保物件は物件所在地、物件の種類（家屋番号を含む）のみを記載しています。

## 実際の記載例

## 【物 件】

《所有者》 帝国テクノツール(株) (東京都中央区新富1-12-2帝国ビル)

【符号】	【物件所在地】	【家屋番号】
	【物件の種類・構成】	【面積㎡】
無設定	東京都港区南青山 9(一二) 宅地	15.15
A	東京都港区南青山10(一四) 宅地	85.39
A	東京都港区南青山10(一四) 寮	(10-14) 48.55
	木造瓦葺2階建	2階 1階 52.04

《所有者》 管外共同担保物件

【符号】	【物件所在地】	【家屋番号】
	【物件の種類・構成】	【面積㎡】
A	千葉県千葉市美浜区1-21(三)(五) 土地	
A	千葉県千葉市美浜区1-21(三) 建物	(21-3-70)

## 【担保権等の設定状態】

《根抵当権》 A 印 4点

登記年月日 平 4年10月11日

設定年月日 平 4年10月 4日

債権者 三井住友銀行(巣鴨)

債務者 帝国テクノツール(株)

金額 300百万円

共同担保目録 て-1900

備考